

平成30年度(2018年度)

管理事業名	商工振興事業			総合計画の体系	第7章 第1節	活力あふれにぎわいのあるまちづくり 地域の特性を生かした産業の振興	
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 7	商工費	(項) 1	商工費	(目) 2	商工振興費
部局名	都市魅力部	予算執行所属	地域経済振興室				
予算大事業名 中小企業資金融資事業、商工業振興事業、 駅周辺活性化事業、市役所本庁舎内 チャレンジャー育成事業		上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)商工費(項)商工費(目)商工総務費 一般事務事業 (款)商工費(項)商工費(目)商業振興施設整備費積立金 商業振興施設整備費積立事業					
<b>事業の目的と概要</b> 【目的】地域経済の循環及び活性化を目的として、地域経済の実情を踏まえ、その特性を生かした産業の振興を図り、活力あふれにぎわいのあるまちづくりを推進するための事業を実施する。 【概要】市内商業団体等に対し、補助金の交付、経営相談、情報発信などの事業を行っています。(商店街等魅力向上促進事業、相談事業、情報発信事業、市役所本庁舎内チャレンジャー育成事業など) ・市内事業者に対し、融資の相談やあつせん、訪問による情報収集、補助金交付などの事務を行っています。(中小企業資金融資事業、企業情報収集・支援事業、中小企業活性化支援事業、企業誘致推進事業など) ・創業者に対し、事業を継続していくための支援として補助金交付や融資にかかる利子補給などの事務を行っています。(新産業育成・創業起業支援事業など)							

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	成果指標の定義
市内商業団体等に対する補助金交付件数	件	28	24	28	商工業団体事業活動促進補助金・商店街等商業共同施設事業補助金・商店街等魅力向上促進事業補助金・商業活性化コンサルタント派遣事業補助金の合計交付件数
市内事業者に対する補助金交付件数	件	29	33	31	中小企業活性化支援事業及び企業誘致推進事業における各補助金及び奨励金の合計交付件数
市内創業者に対する補助金交付件数	件	4	4	6	吹田市創業支援型事業所賃借料補助金の交付件数
成果の説明	市内商工業団体等の事業活動の活性化、快適で魅力ある市内商業づくり、中小企業者の事業活動の安定及び発展、企業立地促進奨励金制度をはじめとする企業誘致推進事業等、創業者への事業継続につながる支援による地域経済の循環と活性化に資することを目的として、各補助金を交付することで、市内産業の振興につながっています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	83	83	83	-
<b>財産収入</b>	-	<b>880</b>	<b>5,460</b>	<b>4,580</b>
寄附金	-	-	5	5
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	4	14	5	△9
その他	7	5	382	376
経常収入 小計(a)	94	983	5,935	4,952
<b>給与関係費</b>	<b>98,291</b>	<b>90,709</b>	<b>93,750</b>	<b>3,041</b>
物件費	1,641	1,681	1,444	△238
維持補修費	10	5	121	116
社会保障扶助費	-	-	-	-
<b>負担金・補助金・交付金等</b>	<b>46,172</b>	<b>46,073</b>	<b>51,228</b>	<b>5,155</b>
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	7,416	6,109	7,510	1,401
退職手当引当金繰入額	12,024	△3,761	10,900	14,661
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	165,555	140,817	164,953	24,136
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△165,461	△139,834	△159,017	△19,184
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△165,461	△139,834	△159,017	△19,184
一般財源充当額	160,171	152,100	154,631	2,530
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△5,290	12,266	△4,387	△16,653

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
財産収入	JR吹田駅南南立体駐車場跡地賃地料 5,460千円 (平成30年(2018年)2月より貸付を開始)
給与関係費	職員人件費、非常勤職員報酬、臨時雇用員賃金、委員報酬
負担金・補助金・交付金等	企業誘致推進事業補助金 16,656千円 商店街等魅力向上促進事業補助金 9,059千円 吹田産業フェア補助金 10,700千円 吹田市創業・中小企業振興支援事業補助金 3,000千円 新産業育成・創業起業支援事業 1,994千円 ほか

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	94	983	5,935	4,952
行政サービス活動支出	160,261	153,069	160,556	7,487
行政サービス活動収支差額	△160,167	△152,086	△154,620	△2,534
投資活動収入	300,000	300,000	300,000	-
投資活動支出	300,004	300,014	300,010	△4
投資活動収支差額	△4	△14	△10	4
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△160,171	△152,100	△154,631	△2,530
一般財源充当額	160,171	152,100	154,631	2,530
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(投資活動収入及び行政サービス活動支出)小企業者事業資金融資預託金300,000千円を取扱金融機関に預託し、毎年回収。 (行政サービス活動収入)JR吹田駅南南立体駐車場跡地賃地料 5,460千円

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
1事業者あたりのコスト	平成28年度	12,112事業所	13,669円	平成28年6月1日現在の吹田市内事業所数(分類不詳等含む)で算出しています。(平成28年経済センサス活動調査による)
	平成29年度	12,270事業所	11,477円	
	平成30年度	12,270事業所	13,444円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	
	平成30年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成29年度末 A	平成30年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成29年度末 A	平成30年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	6,109	7,510	1,401
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	6,109	7,510	1,401
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
有形固定資産	243,875	243,875	-	固定負債	72,339	75,335	2,996
土地	243,875	243,875	-	地方債	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	長期借入金	-	-	-
リース資産	-	-	-	退職手当引当金	72,339	75,335	2,996
建設仮勘定	-	-	-	リース債務	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	負債の部合計	78,448	82,845	4,397
土地	-	-	-	純資産	702,940	698,553	△4,387
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	537,513	537,523	10				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	537,513	537,523	10	純資産の部合計	702,940	698,553	△4,387
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-	負債及び純資産の部合計	781,387	781,398	10
資産の部合計	781,387	781,398	10				

Ⅲ 財務構造分析

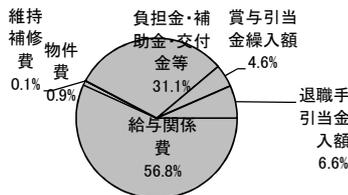
▽人にかかるコストの内訳

	常勤・再任用 月平均	非常勤 月平均	臨時雇用員 年間従事延日数	審議会委員等 実人数	合計(千円)
事業従事人数	11.33 人	3 人	264 日	5 人	112,160
給与関係費等	102,346 千円	7,640 千円	2,166 千円	8 千円	
内、時間外勤務手当	2,448 千円				

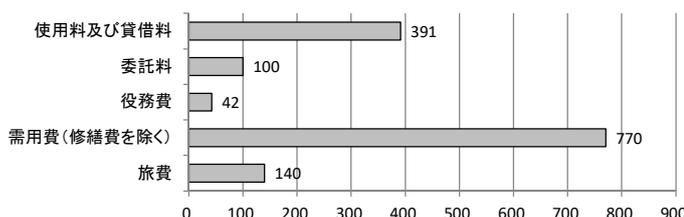
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
基金	商業振興施設整備基金 預金利子の積立による増

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

分析指標	年度	(単位:%)			差 B-A
		平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		34.8	33.6	33.6	0.0

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

経常収入の財産収入は、JR吹田駅前南立体駐車場跡地の貸地料5,460千円です。  
 経常費用の主なものにつきましては、給与関係費93,750千円(56.8%)、賞与引当金繰入額7,510千円(4.6%)、退職手当引当金繰入額10,900千円(6.6%)、負担金・補助金・交付金等51,228千円(31.1%)となっています。補助金については、市内事業者や商業団体等に対して、その活動を支援、振興するため、目的別、対象別に細かく補助金要綱を設け交付しています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

地域経済の循環及び活性化に資するため、企業誘致推進事業をはじめ、既存企業や商業団体等の振興、創業者への支援については、時代のニーズに即した様々なメニューによる事業の展開が必要となってきました。それらを推進するため、来年度は「吹田市商工振興ビジョン2025」の中間見直しと後期アクションプランの策定に取り組んでまいります。